

(株)フクナガエンジニアリングがお届けする環境ビジネス情報誌



【今回の写真:奈良・上北山村】

熊野川の上流にあたる北山川は、大台ヶ原・大峰山系を水源とする、関西でも屈指の美しさを誇る清流です。アマゴやアユが生息する自然豊かな川で、昔は伐採した木材を新宮へと運ぶ筏が航行していました。現在はラフティングやカヤック、シャワークライミングなどのエコツーリズムが盛んで、夏にはたくさんの観光客がやってきます。気軽に大自然を満喫できる上北山村。一度足を運んでみてはいかがでしょうか？

気になる！中国の自転車シーン **今月のテーマ**

利用状況や現地の声を聞いて見えてきた
いちばん身近な乗り物・自転車の現在。



日本を含め、経済先進諸国はみんな車社会です。特に交通手段の発達してない地方都市では、自転車は必需品。しかし、最近の原油価格の高騰や排気ガスの問題など、自動車には環境面や経済面での悩みが付きもの。そこで見直したいのが、エコな乗り物・自転車！というわけで、私たちの日頃の生活にもう少し自転車を取り入れたいという思いから、今回は自転車をテーマに取材を行いました。前号に引き続き、取材するのは自転車大国としてのイメージが強い中国。開催が間近に迫ってき

た北京オリンピックが起爆剤となって、中国では近代化のスピードがいつそう加速しているようです。そんな中で、伝統的な乗り物でもある自転車は、最近はどうなふう利用されているのか？ 中国ならではの自転車の使い方はあるのか？ 中国と日本との自転車利用の違いは？ もしかして、自転車文化は衰退していつているのでは？ などなど、いろいろなナゾを解くために、現地特派員が主要3都市で情報収集しました。その結果、いろいろと興味深いことがわかってきたのです。私たちにとっていちばん身近な乗り物である自転車を見直すためにも、今回の記事をじっくりご覧下さい！

CHECK! 自転車保有台数で見ると中国と日本の違いとは？

自転車大国という印象の強い中国ですが、実際は？ 中国と日本の自転車保有台数を比較してみました。

●自転車保有台数比較



調べてびっくり！なんと自転車の保有台数は中国よりも日本のほうが多いのです。もちろん、人口規模を考えると総台数は中国の方が多いわけですが、日本の自転車大国ぶりに気づかされる結果となりました。

●【参考】中国・日本以外の国の自転車保有台数は？

オランダ…1.0人に1台	アメリカ…2.6人に1台
韓国…9.6人に1台	インド…24.4人に1台

●中国3都市と大阪での自転車利用状況

健康や環境を意識して利用
違法駐車などマナーが悪い

大阪

電気自転車が徐々に普及中
盗難が多く保安面には問題

杭州

交通網の発達で利用者は減少
運転マナーは日本よりも上

上海

以前より利用者は減少傾向
レンタサイクルなどは人気

青島

私自身はふだんの通勤や仕事での交通手段、そして買い物に使うことが多いです。日本では脚力をつけられたり、環境にやさしいからという理由で利用する人が多いですが、歩道での違法駐車や無灯火走行など、利用者のマナーがなっていないのが残念だなと思います。

他の都市にもいえることですが、バッテリー付きの自転車を使う人が増えています。新品だと1600～3000円(普通の自転車は新品で200～400円)しますが、街を見渡すと3割程度の人が乗っていますよ。一方、以前よりは改善されていますが、盗難が多いのが難点です。

上海では自動車やタクシーが増加し、バスや地下鉄の整備も進んでいるので、自転車は主要な移動手段ではなくなってきています。日本と違うのは人力タクシーや荷車付き自転車を見かけること。路上に警察官が多いので運転マナーは日本よりいいですし、路駐も少ないです。

十数年前と比べると最近では自転車の利用者が減っています。坂が多いほか、冬は風が強くて夏は雨が多いという環境のためですが、バスの発達も一因です。一方、観光用のレンタサイクル(20～40円)や、健康や環境を意識しての自転車旅行はブームになっています。



最近道路交通法が改正されたので、マナーも多少は改善されていますよね。

中村良枝 (なかむら・よしえ)



白文三 (はく・ぶんさん)



鐘 葵 (しやう・はいせい)



孔 霏 (こう・はい)



古今東西のECOにまつわる注目の最新情報を編集部が取材してレポートします!

FECO FLASH

地球環境をみんなで守るんだ! 「時空機動隊」参上



前川広二文 (まえかわ・ひろふみ)

時空機動隊の一員である「時空救助隊セイバー」が出演!
時空機動隊の一員であるセイバーが、相棒のシンベとともにWTCでヒーローショーを開催。アクションやエコクイズをみんなで楽しもう。
時空救助隊セイバーショー「よっ! オレッ、セイバー」
日時:8月13日(水)
場所:大阪WTC(1Fフェスパ)
時間:①11:00~②15:00~
料金:無料
(関)06-6615-6007

「時」は20XX年。環境破壊と地球温暖化で多くの都市が水没した。そこへ突如出現した時空の歪み。調査に入ったロボットたちだったが、磁場の影響で暴走をはじめ、世界水没の原因である人類の滅亡を、目論む組織「ゲノム」を結成する。人類は平和を守るべく「サイバー機動隊」を発足。ゲノムとの時空を超えた戦いが始まる。『何のアニメ?』と思った方。これは関西など各地で活動する「当地ヒーロー」時空機動隊の物語。彼らの目的は、誰でもできるエコ活動の普及啓発と実践の促進。豪快なアクションショーの中にエコクイズなどを交えながら、集まった親子にエコ意識を普及中なのです! その姿もアクションもTVの戦隊ヒーロー以上に本格的。しかもオリジナルソングもあり。親子で楽しめてエコも学べるショー、必見です!

中国トレンドスコープ

中国のありとあらゆる最新情報特派員がレポート！

6月から地下鉄に自動改札システム登場！



導入された自動改札機。そのうちICカード式の改札機も増えそうですね。



紙幣の認識ミスは日本だけでなく、中国でも厄介な問題のようです。

今年6月9日、北京地下鉄は自動改札システム(AFC)を導入しました。これにより、38年続いた紙切符の時代が終焉。導入前の8日には、最後の紙切符を記念に買い求める市民の姿が多く見られたようです。ちなみに地下鉄運営会社は混雑状態の改善や運営効率アップを期待しているのですが、紙幣の落書きや汚れなどが原因で自動券売機が紙幣を認識できないというトラブルも発生中。スムーズに回転するには少々時間がかかりそうです。

北京NOW!

北京五輪に向けて盛り上がる市内の模様をご紹介します！

北京を花と緑で彩るプロジェクトが進行中！



北京五輪のメインスタジアム周辺。スタッフが水生植物を配置しています。



北京市朝陽区オリンピック西路。オリンピックはオリンピックと読むらしいです。

五輪直前の北京では、街を花や緑で彩る事業が進んでいます。既に100種類・4000万株(!)の花や緑が育てられ、天安門広場や長安町、空港路などの4箇所を中心に配置されるのだとか。開幕まで1か月以上もあるので激しい雨や高温の影響が心配ですが、雨や高温などに強い品種にしたり、予備用に120万株を用意したりして対策をとっているそう。なお、五輪終了後は、全体の1部が1株2~30人民元(13~200円)という安い価格で一般に販売されるそうです。

特派員・白の現地レポート in 杭州

杭州の人に聞きました



余文明さん(40歳・会社員)

電気自転車に乗っているのは、漕ぐのにさほど力が要らず、出勤や買い物に便利だからです。健康や環境にいいとは思って乗っていません。バスに乗ったら自転車より時間がかかりますしね。

「利用状況のところでも触れましたが、最近中国では電気自転車が増えており、ここ杭州でもたくさんの人が電気自転車に乗っています。みんなが感じているメリットは、まず環境にいいという点。また、走行時の騒音が低かったり、モーターの補助のおかげであまり力を入れ



彭進波さん(24歳・会社員)

電気自転車には乗っていませんが、自転車は手軽で便利だし、健康的で環境にもいいと思って乗っています。バスに乗ったら自転車より時間がかかりますしね。

「一方、空橋(日本でいう歩道橋)を渡る時に自転車を抱えなくてはならないのですが、電気自転車は重くて不便……。8~10時間かけて充電しても1~2時間しか使用できないところも欠点です。もっと軽くて省電力で走れるものを望みたいところです。楽に走れるのが一番ありがたいですからね」(白)

POINT

自転車利用が減る一方でマイカー利用が急速に進み、慢性的な渋滞や排気・騒音に悩む中国では、自転車の価値を見直す動きが高まっているそうです。今以上に省電力な電気自転車が生まれれば、中国の自転車シーンには再び大きな変化が生まれそうです。



今回のまとめ



エコスタイルはマナーを守ってこそ

中国と比べると、日本はマイカーブームが一段落しているぶん、健康や環境を意識したライフスタイルとして自転車に乗る人が多いように思います。しかし問題なのがマナー。中国でも日本でも、ルールに則った安全な運転をしないと、せっかくのエコな乗り物も台無しだということを忘れないようにしたいものです。

2007年度からスタートしたフクナガの「チームマイナス6%活動」の内容をご報告します！

チームマイナス6%フクナガの挑戦

毎週金曜日はエコクイズデー！ 楽しみながらのエコ活動を実施中です。

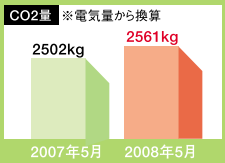


クイズに正解し、キャンドルを頂きました！ 男一人暮らし部屋で、ロマンチックナイトを過ごします…(笑)

杜氏康浩(とうじ・やすひろ)

CO2量 推移グラフ

チームマイナス6%活動で挑戦しているCO2量を、昨年と今年で比較してみました。CO2量は消費電気量から換算しています。さて、結果は…ふ、増えてますね…。これはもったがんばらなければ！



して節電に挑戦しようかな…!!

と もすると面倒で、しんどくながりがちなのがエコ活動。そのため、今年は「エコ活動は楽しく行う」を目標とし、皆で楽しく取り組んでいます。今回ご紹介するのは、毎週金曜の朝礼時に行っている教育活動。昨年はエコキーワードや環境経営企業の紹介を通して勉強していましたが、今年は「エコクイズ」を導入し、簡単なクイズで頭をひねりながら楽しく勉強しています。ちなみに6月21日(夏至の日)に全国で「キャンドルナイト」が行われました。これは20時から22時までの2時間は電気を消し、キャンドルの灯りでスローな夜を過ごそうという省エネ活動です。私たちは早速それにまつわるクイズを出題し、クイズ正解者にはキャンドルをプレゼントしました。さて、今度は残業時間を減らして節電に挑戦しようかな…!!

フクナガなんでもNEWS

フクナガ社内のさまざまな話題をお届けします。

軽食パーティーも楽しみな フクナガの「クリーン作戦」!

フクナガでは『地域との交流を深める』『地域に貢献する』をスローガンに、2ヶ月に1回行う会社付近の清掃活動、その名も「クリーン作戦」を行っています。今回はその様子を詳しくお伝えします。



ふだん何気なく歩いている街なのですが、いざ掃除を始めるといろんなゴミが気になります。自販機の裏側に捨てられている空き缶、道路の側溝に捨てられているタバコ、ときには食べ残しのお弁当まで…。そして極めつけはガム! あまりにも落ちていたので、コンクリートから剥がす作業にハマったスタッフもいました。落ち葉や雑草も多く、一部の社員から集めた雑草を溜めて腐葉土にして花を育てては?という案も出てきています。クリーン作戦で汗を流した後は、スタッフお楽しみの軽食パーティーも開催。冬はおしるこを作ったり、近所のお団子屋さんで買い込んだお団子を皆で食べたりしています。この夏はカキ氷パーティーか、スイカ割り企画中! 異なる部署のスタッフと話すいい機会にもなっていて、クリーン作戦はみんなで楽しめるイベントになっているんです。

※実は6月に実施するクリーン作戦の様子をこのコーナーでご紹介する予定でしたが、当日はあいにくの雨で、7月に延期になってしまいました…。写真は3月のクリーン作戦の模様です。



たくさんのゴミはきっと何気なく捨てられているんだと思います。これからはそれを何気なく「捨てる」人間になりたいものです。



古川圭一
(ふるかわ・けいいち)

編集後記



長谷川真紀
(はせがわ・まき)

今回は増刊号でしたが、今回は再びいつものFECONEWSをお届けしました。いかがでしたか? チームマイナス6%提唱の冷房28度設定で暑い夏をどう乗り切るかに今年も苦勞しているフクナガでは、業務用エアコンにファンを装着! 冷風を部屋全体に循環させていて、ちょっとオシャレなカフェみたい!? でも、まだうちで弱い方がチラホラ…。省エネと涼しさのバランスは、ホント難しいです!

次号は
10月上旬
発行予定!

次号の「中国エコロジー最前線」では、中国の電力事情をご紹介します。どうぞ期待!



発行元:株式会社フクナガエンジニアリング
〒536-0014 大阪府大阪市城東区鳴野西5-13-30
TEL.06-6969-3647(代) FAX.06-6969-3633
E-mail feconews@ecosoft.co.jp
<http://www.ecosoft.co.jp>

●本誌では、森林の健全な成長を促すために伐採した、「間伐材」を使った用紙を使用しています。

お客様ECOじまん

フクナガのお客様に自社のECOじまんを披露していただきます!



今回のお客様

不二窯業株式会社
フジエコフィールドセンター

住所:千葉県富津市新富64-4
TEL:0439-80-1030
URL:<http://www.fujiyogyo.co.jp>

Q 御社のお仕事は
どんな内容ですか?

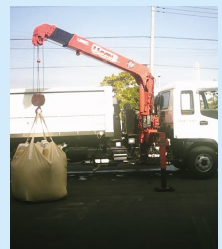
A エコフィードと呼ばれる配合飼料を製造・販売する、食品リサイクル事業を行っています。千葉県畜産総合研究所センターとの共同開発で、今ではブランド豚の専用飼料として売り出しています。

Q フクナガの製品を
導入された理由は?

A きっかけは展示会。具体的に製品を使うことになって打ち合わせをお願いしたのですが、そのときの営業担当者(乾さんと山本さん)の営業態度が良かったからかな!

不二窯業株式会社フジエコフィールドセンターの ココがECOじまん!

「フジエコフィードセンター」自体が不二窯業の環境事業なので、全てがエコです。千葉県内の食品工場から出るパンくずや野菜加工くずを収集して、発酵乾燥してエコフィードを製造しています。輸入穀物の高騰や食品自給率の問題から、今後は廃棄されている食品循環資源を掘り起こし、取り組みを拡大していきたいと考えています。



エコ川柳 今号のテーマ…『省エネ』

エコを詠み、エコで笑う「エコ川柳」。さて、今号の特選は?

今月の佳作
サンプルを
もらった後は
ゴミの山

西村修さん(広島県呉市)

今月の佳作
食べ残し
せずに頑張り
メラホ君

木村修市さん(大阪市)

今月の特選
少しでも
やれば喜ぶ
地球かな

岩田直樹さん(東京都江東区)

★寸評…些細なことでコツコツと積み重ねることで、地球のような大きな感星のためになるという省エネ活動の本質をとても上手に表現しています。文句無しの特選です!

次号テーマは「節水」。応募お待ちしております!

毎号のテーマにあわせて、あなたの『エコ川柳』をご応募下さい。見事に特選となられた方には、全国百貨店共通商品券1万円分をプレゼント! 会社の備品購入等に活用してくださいね。

●宛先…フェコニュース編集部「エコ川柳」係
●応募要綱…毎号のテーマに合わせた「エコ川柳」を、本誌に同封しているアンケートの記入欄に記入し、FAXでお送り下さい。

応募先FAX 06-6969-3633

※切 2008年8月29日(金)